

事前評価日		平成24年6月1日		No.		1013 05	
基 本 事 項	事務事業名	路線バス運行対策事業		所管部署名	政策室 企画担当		
	事業期間	特定不可 ~ 未設定	事業年齢	-	事前評価責任者	中村 詠子	連絡先 048 - 982 - 9445
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	根拠法令等	道路運送法		
	事務事業の性質	毎年繰り返し		執行方法	直営		
	基本 の 計 画 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
		まちづくり目標	躍動・活力・賑わいのまちづくり(地域振興部門)		歳出 予 算 科 目	事業名	路線バス運行対策事業
		施策	充実した公共交通網の整備			会計区分	一般会計
		施策小項目	交通利便性の向上			款	総務費
	第1期実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	項		総務管理費	
	個別計画の 位置付け	計画名	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	前年度の事務事業 有無・事務事業番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	101305	
目		対象 (誰を、何を)	(直接の対象)市内で路線バスを運行する事業者 (最終的な対象)全市民 対象年齢 00 99 全年齢	手 段 (どのような事業 を行うのか)	バス事業者に路線バス運行についての「要望」を行う。 ホームページや広報などで路線バスに関する情報提供を行う。		
的 項	意 図 (対象にどのよ うな状態に なしてほしい のか)	市民がバスを利用しやすくなり、市民の移動がしやすくなる。		事務事業を取巻く 環境の変化・実 施上の課題	高齢社会、環境問題への意識の高まりから、公共交通機関による移動手段の確保が重要となってくる。		
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
	業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	0130504	バス事業者要望			
事業関連ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/11,874,32,432.html					

区分	区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度			平成25年度	平成26年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	4	7,487	575	545	-6,942	5	5	
	② 人件費	999	1,891	1,903	1,818	-73	1,735	1,735	
		正職員直接投入人員	0.11人	0.22人	0.22人	0.21人	-0.01人	0.2人	0.2人
		正職員間接投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0人	0.01人	0.01人
	③ 間接経費(加算)								
④ コスト対象外(除外)									
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,003	9,379	2,478	2,363	-7,016	1,740	1,740		
資 源	⑥ 国庫支出金								
	国補助率								
	⑦ 県支出金								
	県補助率								
	⑧ 市債								
⑨ その他									
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)									
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,003	9,379	2,478	2,363	-7,016	1,740	1,740	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 総人口	人	66,868	67,780	68,560	69,430	70,480
	毎年4月1日現在の総人口・増加傾向にある。		66,702	67,525	68,174		
活 動 指 標	② バス事業者数	社	7	7	7	7	7
	市内に運行する路線を持つバス事業者の数		7	7	7		
成 果 指 標	① バス事業者への要望回数	回	7	6	6	6	6
	年度内に行ったバス事業者への要望回数		6	6	6		
成 果 指 標	① 路線バスの運行距離数	キロ	85.9	85.9	114.3	114.3	114.3
	年度末の市内における系統別バス路線延長の合計(高速・深夜急行を除く)		85.9	114.3	114.3		
	② 吉川駅及び吉川美南駅を発着するバスの便数	本	990	987	1,024	1,024	1,024
年度末の平日ダイヤにおいて吉川駅を発着するバスの便数	987		989	1,056			

業	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	成果・効率性向上度のポジション																							
		目標達成度	① バス事業者への要望回数	増加することが良いとされる指標	85.71%	100.00%		100.00%																						
成果結果	① 路線バスの運行距離数	増加することが良いとされる指標	100.00%	133.06%	100.00%																									
績	結果	単位	トータルコスト × 1,000円	単位	平成23年度	平成24年度	単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト - 前年度単位コスト) ÷ 前年度単位コスト -74.81%																							
		①	バス事業者への要望回数	円/回	1,563,103	393,813		↑																						
評	主	1 バス事業者への要望状況																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪問日</th> <th>バス事業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月11日(水)</td> <td>東武バスセントラル、茨城急行自動車</td> </tr> <tr> <td>7月12日(木)</td> <td>グローバル交通、朝日自動車、メートー観光</td> </tr> <tr> <td>7月17日(火)</td> <td>ジャパンタローズ</td> </tr> </tbody> </table>						訪問日	バス事業者	7月11日(水)	東武バスセントラル、茨城急行自動車	7月12日(木)	グローバル交通、朝日自動車、メートー観光	7月17日(火)	ジャパンタローズ															
訪問日	バス事業者																													
7月11日(水)	東武バスセントラル、茨城急行自動車																													
7月12日(木)	グローバル交通、朝日自動車、メートー観光																													
7月17日(火)	ジャパンタローズ																													
価	取	2 改修工事等の実績																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事内容等</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉川駅北口・南口バスのりば案内図</td> <td>160,965円</td> </tr> <tr> <td>吉川駅バスシェルター表示板</td> <td>379,050円</td> </tr> <tr> <td>合計額</td> <td>540,015円</td> </tr> </tbody> </table>						工事内容等	内訳	吉川駅北口・南口バスのりば案内図	160,965円	吉川駅バスシェルター表示板	379,050円	合計額	540,015円															
工事内容等	内訳																													
吉川駅北口・南口バスのりば案内図	160,965円																													
吉川駅バスシェルター表示板	379,050円																													
合計額	540,015円																													
組	組	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>評価</th> <th>評価判断理由(特記事項)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">妥当性</td> <td>役割分担</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討</td> <td rowspan="3">事業者が顧客サービスの向上のために利用者ニーズを取り込んでいくのに対し、市民の要望を把握し中立性・公平性をもってまちづくりの観点から市が要望を行うものであることから、役割分担は妥当である。また路線バスの利便性向上を図るためには、運行主体であるバス事業者に対して要望活動を行うことが必要であるので、対象・手段としては妥当である。バス利便性の向上は、地域内の移動をより円滑にするものであり、当市の都市機能を高めるものであることから、意図としては妥当である。</td> </tr> <tr> <td>対象・手段</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討</td> </tr> <tr> <td>意図</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">有効性</td> <td>成果向上の余地</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし</td> <td rowspan="2">市内には、区画整理の進捗や道路整備が予定されており、バス路線網の充実が見込めることから、成果向上の余地があると判断する。また、この事業は上位施策である「バス輸送力・利便性の向上」を構成する主たる事務事業であることから、上位施策への貢献度は高いものと判断する。</td> </tr> <tr> <td>上位施策への貢献度</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">効率性</td> <td>コスト改善の余地</td> <td><input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</td> <td rowspan="2">通常、事業者に対し、運行改善を提案することにより利用者の増加、ひいては収益を高めることになるが、行政コストに対する改善の余地はない。当該事務事業は、バス事業者に対する要望活動を主な事務としており、市民から受益者負担を求めるべきものではないことから受益者負担の適正化の余地はない。</td> </tr> <tr> <td>受益者負担の適正化余地</td> <td><input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</td> </tr> </tbody> </table>						区分	評価	評価判断理由(特記事項)	妥当性	役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	事業者が顧客サービスの向上のために利用者ニーズを取り込んでいくのに対し、市民の要望を把握し中立性・公平性をもってまちづくりの観点から市が要望を行うものであることから、役割分担は妥当である。また路線バスの利便性向上を図るためには、運行主体であるバス事業者に対して要望活動を行うことが必要であるので、対象・手段としては妥当である。バス利便性の向上は、地域内の移動をより円滑にするものであり、当市の都市機能を高めるものであることから、意図としては妥当である。	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	有効性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内には、区画整理の進捗や道路整備が予定されており、バス路線網の充実が見込めることから、成果向上の余地があると判断する。また、この事業は上位施策である「バス輸送力・利便性の向上」を構成する主たる事務事業であることから、上位施策への貢献度は高いものと判断する。	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	効率性	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	通常、事業者に対し、運行改善を提案することにより利用者の増加、ひいては収益を高めることになるが、行政コストに対する改善の余地はない。当該事務事業は、バス事業者に対する要望活動を主な事務としており、市民から受益者負担を求めるべきものではないことから受益者負担の適正化の余地はない。	受益者負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
		区分	評価	評価判断理由(特記事項)																										
妥当性	役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	事業者が顧客サービスの向上のために利用者ニーズを取り込んでいくのに対し、市民の要望を把握し中立性・公平性をもってまちづくりの観点から市が要望を行うものであることから、役割分担は妥当である。また路線バスの利便性向上を図るためには、運行主体であるバス事業者に対して要望活動を行うことが必要であるので、対象・手段としては妥当である。バス利便性の向上は、地域内の移動をより円滑にするものであり、当市の都市機能を高めるものであることから、意図としては妥当である。																											
	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討																												
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討																												
有効性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内には、区画整理の進捗や道路整備が予定されており、バス路線網の充実が見込めることから、成果向上の余地があると判断する。また、この事業は上位施策である「バス輸送力・利便性の向上」を構成する主たる事務事業であることから、上位施策への貢献度は高いものと判断する。																											
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし																												
効率性	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	通常、事業者に対し、運行改善を提案することにより利用者の増加、ひいては収益を高めることになるが、行政コストに対する改善の余地はない。当該事務事業は、バス事業者に対する要望活動を主な事務としており、市民から受益者負担を求めるべきものではないことから受益者負担の適正化の余地はない。																											
	受益者負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし																												

官	公共性		実施主体の妥当性		行政関与の妥当性	受益者負担の妥当性
	民	提供の対象者の偏りもない、突出した必需性も見当たらないサービス	政策的意図決定を必要とし、かつ行政上の専門知識を必要とするサービス	高		
役						
割						
分						
担						
評						
価						

事	区分	評価		評価判断理由(特記事項)
		業	妥当性	
評	有効性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	
価	効率性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内には、区画整理の進捗や道路整備が予定されており、バス路線網の充実が見込めることから、成果向上の余地があると判断する。また、この事業は上位施策である「バス輸送力・利便性の向上」を構成する主たる事務事業であることから、上位施策への貢献度は高いものと判断する。
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
改革	改善	これまでの改善(検討)状況と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 改善実施済 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 改善未実施 定期の要望活動のみならず、平成18年度からの補助制度にかかる、運行実績等の報告時を通じて、情報交換の機会を増やすようにした。利用者からよくある問い合わせについては、ホームページに掲載するようにした。	
		課題と今後の改善策	利用者から寄せられる意見、提案を適切に記録に残し、その意見等を基に運行主体である路線バス事業者に要望として伝える。利用者の意見、提案を日々蓄積すること、また必要に応じてニーズ調査等を行うことで、利用者ニーズに沿った適切な要望を行うことにつながる。	

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	説明				

一次評価日	平成25年5月10日	一次評価責任者	中村 詠子
-------	------------	---------	-------

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	説明				
	説明				

二次評価日	平成25年6月26日
-------	------------